

「組織等の概要、取組の特徴」及び「意見・要望」(実需者)

企業名	いむらや 井村屋グループ（株）
氏名(役職等)	いとう ひろき 伊藤 宏規 技術戦略室長
所在地	三重県津市
企業の概要	<p>資本金：22億5,390万円 グループ従業員数：846名（2014年4月30日現在） 事業概要：事業会社の経営管理、事業会社に対するコンサルティング 売上高：362億円（2014年）</p> <p>事業会社の中核である井村屋（株）では、菓子・食品・DC・加温・冷菓・冷凍菓子等の製造及び販売、それに付帯する事業、レストラン事業を行っている。</p> <p>井村屋（株）では、県内産大豆”ふくゆたか”を原料とした”美（うま）し豆腐”を製造販売している。地産地消の一環で学校給食に利用されている。</p>
取組の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・病院食として、冷凍カステラ、ミニ肉まん、ゼリー類を製造・販売 ・腎臓病患者用のエネルギー補給ゼリー（低リン、低カルシウム）をOEM 製造。 ・低栄養化状態の高齢者に対しての介護食品として「高カロリー豆腐」の開発を地域の病院・県との連携で取り組んでいる。
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ○医福食農連携の推進に関して 介護食品（スマイル・ケアフード）及び健康寿命延伸の為の食品の評価として、一定の投入試験によるエビデンスが必要ではないか？ ○健康寿命延伸のための食品の普及に関して これらの食品の普及にあたっては、行政をまき込んだ市民運動まで発展させる仕組みが必要ではないか？ ○農林水産業食品産業科学技術研究推進事業（競争的資金）に関して 農産物の機能性（弊社は小豆）の研究及びその加工技術開発に関しての対象枠を広げて、我々がもっと利用できるようにして欲しい。 ○6次産業化の促進に関して 民間の参入（農業法人へ）しやすいように、規制緩和して欲しい。（農地法第2条の見直し） ○食品産業のグローバル展開 モノからコトへの輸出拡大 例 スマイル・ケアフード等